



◆お問い合わせ：森林の文化創造推進課
◆お電話：0889-65-0811
お気づきの点、ご意見・ご要望がございましたら上記までご連絡ください。

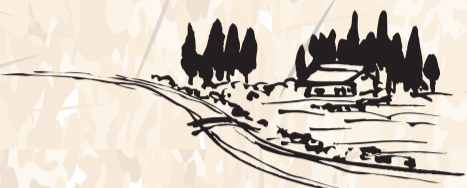
梶原定住を決め、特殊伐採のプロを目指す！ 「角金さん 3年の協力隊任期を満了へ」

青森県八戸市出身で2019（令和2）年7月、梶原町が全国公募したゆすはら地域おこし協力隊の第一号として着任した角金玄さんが、旅立ちの時を迎えました。

「最初の一年は（体力的に）本当にしんどかったんですが、徐々に体つきが変わりました。山（施業地）を歩く速度が上がりました。そして、COMORIの一員として、町内民家の裏山などの整備に加わるようになって、「特殊伐採（高木や巨木を根元から倒さずに伐採すること）」に魅かれたようです。更に、HARDWOOD（樹木医業等を行う会社）の皆さんから樹々の見方や特性を学び、ツリークライミング技術を習得する中で、将来の仕事のイメージが膨らみました。また、関連する資格取得のため、遠方へ研修に出ました。茨城県への出張で何とコロナに感染、後遺症に悩まされた時期もありました。

一方で、太田戸の広い民家を借り受け、太い気に入ったようで、端から見て定住への準備を進めていると感じたものです。周囲の多くの方に支えて頂きました。きつと充実かつ、あっと言う間の3年間だったでしょう。

進路（生業）を特殊伐採に決めました。「敷地内の木が大きくなり過ぎて困っている」など、結構ニーズがあるそうです。しっかり要望に応え、かつ腕を上げねばなりません。余力があれば、COMORIメンバー（川上木材など）の伐採搬出もお手伝いすることです。



協力隊員をサポートしていただいている、みどりの恵の森本正延氏も力を貸してくれました。仕事上欠かせない各種保険の紹介と契約文書作成のアドバイス、加えて請負業務（初仕事）の斡旋もいただき、任期満了の翌日、7月1日から香南市で、仕事始め、と聞いています。奮闘を祈ります。なお、現場をマンスリー編集部が訪ね、次号で報告の予定です。



▲角金さん特殊伐採の様子

「若い担い手が加わり、 矢崎総業本部を表敬訪問！」

矢崎総業は1990年に、関連企業の四国部品が梶原製造所で自動車部品のワイヤーハーネスの生産を始めています。2006年には、町と協働して木質バイオマス地域資源循環事業に着手し、ペレット工場を立ち上げました。この事業展開が梶原町の、環境モデル都市、認定を強く後押ししました。

その矢崎総業ですが、ご兄弟（会長：裕彦氏、社長：信二氏）でグループ企業を牽引してきた信二社長が昨年、急逝されました。後継に裕彦氏の長男・陸（りく）氏が就任し、国内外で従業員が20万人を超すマンモス企業の経営を担われています。改めて新社長にご挨拶したい。その希望が5月23日に叶い、吉田町長と森山森林組合長、それに若い担い手（COMORI：川上、協力隊：下村）が加わって、静岡県裾野市に矢崎総業本部を訪ねました。これまでにも町長・議長らが表敬訪問したことはありますが、若い人たちの参加は今回が初めてでした。

梶原令和の森林づくり協議会ReMORI（リモリ）

会長 笹岡高志



矢崎総業株式会社 Y-CITY 訪問

5月23日（火）、ゆすはら地域おこし協力隊・KlRecub（きりかぶ）代表として静岡県裾野市にある矢崎総業のY-CITYに訪問させていただきました。矢崎総業は自動車部品であるワイヤーハーネスという、車の神経・血管に例えられる重要な部品を、国内全ての自動車メーカーはもちろん海外にも開発・製造・販売を行っています。企画管理部長の橋本氏のご案内のもとY-CITY内を見学しましたが、Y-CITYは矢崎総業の工場や研究所が5万坪もの面積に集積しており、敷地内には様々な樹種の木が植えられ、高層の住宅や社員寮、飲食スペース、保育園、介護施設なども完備された、自然環境との調和が取れた小さな街のようでした。

見学後の雑談のなかで取締役の清水氏から「従来の車はワイヤーハーネスを1台に約3キロ使用していますが、テスラなどの電気自動車を販売している企業では、ワイヤーハーネスは大幅に減少しており、この流れは加速しワイヤーハーネスのみに比重を置きすぎると、企業として機能しなくなる、今後は改革が必要」というお話が非常に印象深く、電気を動力とするEVが世界水準になりつつある今、ワイヤーハーネスでトップシェアを誇る矢崎総業だからこそ抱える問題だと感じました。その後、矢崎陸社長、酒井副社長とご挨拶をし、矢崎総業一休荘にて会食に招待されました。



▲一休荘からの景色

今まで梶原町と矢崎総業は協働の森づくり事業から始まり、森林セラピロード、サマーカーンプ、ペレット製造の木質バイオマス地域循環モデル事業など様々な連携を図り、いち早く森林の有効活用に注力して



▲Y-CITY 見学の様子

ました。ただ昨年社長に就任された陸社長とは、梶原町もまだ十分なコミュニケーションがとれていないと感じました。これからは梶原側から積極的にアプローチし、令和の森林づくりでWin-Winと感じてもらえる関係を築くことが必要に思います。

私も今後、ゆすはら地域おこし協力隊・KlRecubの活動を通して、矢崎総業と連携を図れるように精進していきたいです。

代表 下村智也



他の活動内容は
こちらでチェック！

YouTube (ユーチューブ)



梶原町森林再生プロジェクト
「リモリチャンネル」

リモリチャンネル 検索

Instagram (インスタグラム)

- 地域おこし協力隊 (リモリ所属) -



角金玄



下村智也



山口佑貴



長谷川 夏輝



荒本 俊充

KlRecub - きりかぶ -



KIRECUB_OFFICIAL